

第4回(令和7年2月) プログラミング技能検定試験 4級問題

<問題>

- <作成ページ例>を参照し、<処理条件>に従って作成しなさい。網かけ部分は入力値とし、ブロック内に既に設定されているものはそのまま使用すること。
- 試験時間は30分とし、解答が完了したら「保存」ボタンを押しなさい。

<前提>

クーポンの使用の有無に応じて合計金額を表示させるページを作成する。

<処理条件>

- 【ページ】のブロックセットを挿入しなさい。
- <body>ブロックの中に下記の(1)から順にブロックを挿入し、処理をしなさい。
 - 【画像】ブロックを挿入し、ファイル名を `top.jpg` にしなさい。
 - 【見出し1】ブロックを挿入し、下記の文字を入力しなさい。
定価 2000 円
 - 【見出し2】ブロックを挿入し、下記の文字を入力しなさい。
クーポンを使用する場合はチェック
 - 【フォーム】のブロックセット（チェックボックス・ボタン）を挿入しなさい。
 - 【段落】ブロックを挿入し、id名を `res` にしなさい。



- <head>ブロックの中の<link rel="stylesheet" href="style.css" type="text/css">ブロックの下に、下記の指示通りブロックを挿入し、処理をしなさい。

[機能]

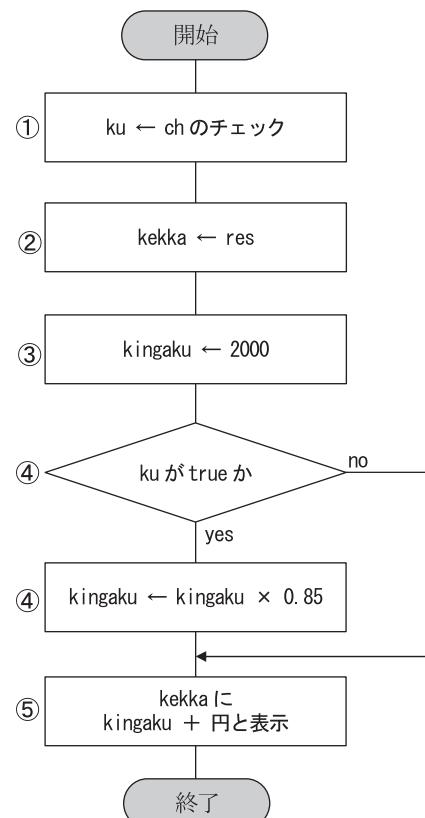
- フォームのボタンが押されたら判定結果を表示する。
- 商品代金は2000円、クーポンの割引率は15%とする。
- フォームのチェックボックス (ch) にチェックが入っているかどうかを判定し、入っていれば割引をする。
- 表示先は2-(5)の位置とする。

- 【スクリプト・関数】ブロックを挿入しなさい。
- 【部品】内のブロックをすべて用いて、(1)の<function>ブロックの中に下記処理手順どおりに組み立てなさい。

■処理手順

- ① フォームのチェックボックス (ch) のチェック状況を取得し、クーポン「ku」に設定する。
- ② 結果の文字を表示させる場所 (res) の情報を取得し、「kekka」に設定する。
- ③ 商品金額「kingaku」は 2000 と設定する。
- ④ もし「ku」が true だった場合、「kingaku」に 0.85 を掛けて「kingaku」に入れる。
- ⑤ 「kekka」の場所に合計金額「kingaku」+「円」と表示する。

<フローチャート>



第4回(令和7年2月) プログラミング技能検定試験 3級問題

<問題>

1. <作成ページ例>を参照し、<処理条件>に従って作成しなさい。網かけ部分は入力値とし、ブロック内に既に設定されているものはそのまま使用すること。

2. 試験時間は30分とし、解答が完了したら「保存」ボタンを押しなさい。

<前提>

オプションを含めた商品金額と送料を合計し、表示させるページを作成する。

<処理条件>

- 【ページ】のブロックセットを挿入しなさい。
- <body>ブロックの中に下記の(1)から順にブロックを挿入し、処理をしなさい。

(1) 【見出し1】ブロックを挿入し、下記の文字を入力しなさい。

ギフト用マグカップ

(2) 【画像】ブロックを挿入し、ファイル名を `top.jpg` にしなさい。

(3) 【見出し2】ブロックを挿入し、下記の文字を入力しなさい。

オプションを選択してください

(4) 【フォーム】のブロックセット(チェックボックス・ボタン)を挿入しなさい。

(5) 【段落】ブロックを挿入し、id名を `res` にしなさい。

- <head>ブロックの中の<link rel="stylesheet" href="style.css" type="text/css">ブロックの下に、下記の指示通りブロックを挿入し、処理をしなさい。

[機能]

- マグカップの金額と送料、フォームのチェックボックスでチェックされた項目の金額を合計し、その金額を表示する。
- マグカップは4000円、送料は900円、ネーム刻印(ch1)は1000円、ラッピング(ch2)は600円とする。
- 合計金額が5000円以上の場合、送料を0円にする。
- 合計金額を表示する。表示先は2-(5)の位置とする。

- 【スクリプト・関数】ブロックを挿入しなさい。
- 【部品】内のブロックをすべて用いて、(1)の<function>ブロックの中に下記処理手順どおりに組み立てなさい。下線部分の比較演算子は処理手順通りに設定すること。

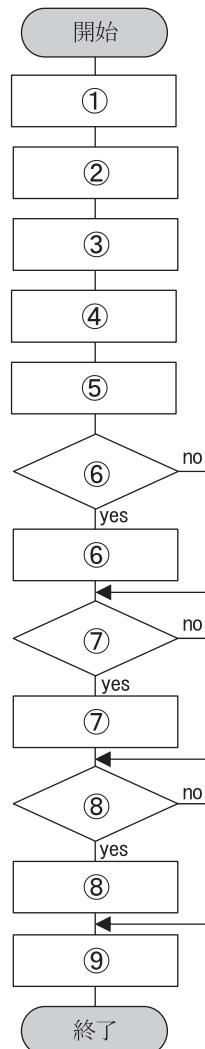
■処理手順

- 変数 `op1` を宣言し、`id(ch1)` のチェック結果を取得し、代入
- 変数 `op2` を宣言し、`id(ch2)` のチェック結果を取得し、代入
- 変数 `kekka` を宣言し、`id(res)` の場所を取得し代入
- 変数 `goukei` を宣言し、`4000` を代入
- 変数 `souryou` を宣言し、`900` を代入
- `op1` が `true` の場合、`goukei` に `1000` を加算して代入
- `op2` が `true` の場合、`goukei` に `600` を加算して代入
- `goukei` が `5000 以上` の場合、`souryou` に `0` を代入
- `kekka` の場所にある HTML に以下の変数・文字列を結合して代入
`goukei + souryou + 「円」`

<作成ページ例>



<フローチャート>



第4回(令和7年2月) プログラミング技能検定試験 2級問題

<問題>

- <作成ページ例>を参照し、<処理条件>に従って作成しなさい。網かけ部分は入力値とし、ブロック内に既に設定されているものはそのまま使用すること。
- 試験時間は30分とし、解答が完了したら「保存」ボタンを押しなさい。

<前提>

2つの問い合わせに対し、入力された値がそれぞれ条件を満たすかどうか判定し、結果を表示させるページを作成する。

<処理条件>

- 【ページ】のブロックセットを挿入しなさい。
- <body>ブロックの中に下記の(1)から順にブロックを挿入し、処理をしなさい。
 - 【見出し1】ブロックを挿入し、下記の文字を入力しなさい。
問題に答えましょう
 - 【段落】ブロックを挿入し、下記の文字を入力しなさい。
質問1：バレンタインデーは2月の何日でしょう？
 - 【段落】ブロックを挿入し、下記の文字を入力しなさい。
質問2：ひな祭りは3月の何日でしょう？
 - 【画像】ブロックを挿入し、ファイル名を top.png にしなさい。
 - 【フォーム】から<form>ブロックを選択・挿入し、その中に下記のブロックを挿入し、処理をしなさい。
 - 【表示文字】ブロックを挿入し、下記の文字を入力しなさい。
1問目：
 - 【フォーム】から数値入力欄のブロックを選択・挿入しなさい。id名は kai1。
 - 【表示文字】ブロックを挿入し、下記の文字を入力しなさい。
2問目：
 - 【フォーム】から数値入力欄のブロックを選択・挿入しなさい。id名は kai2。
 - 【フォーム】からボタンのブロックを選択・挿入しなさい。valueは判定、onclickは関数名 che。
 - 【コンテナ】ブロックを挿入し、id名を res にしなさい。
- <head>ブロックの中の<link rel="stylesheet" href="style.css" type="text/css">ブロックの下に、下記の指示通りブロックを挿入し、処理をしなさい。

[機能]

- フォームの数値入力欄 (kai1, kai2) に入力された値を下記条件のとおりそれぞれ判定し、条件を満たす場合は正解の値を1増やす。
- 1問目：14 2問目：3
- 正解が2問の場合、「全問正解！」と表示し、正解が1問の場合は「1問正解！おしい！」と表示し、それ以外は「全問不正解」と表示する。
- フォームのボタンが押されたら結果を表示する。表示先は2-(6)の位置とする。

<作成ページ例>

初期ページ

問題に答えましょう

質問1：バレンタインデーは2月の何日でしょう？

質問2：ひな祭りは3月の何日でしょう？

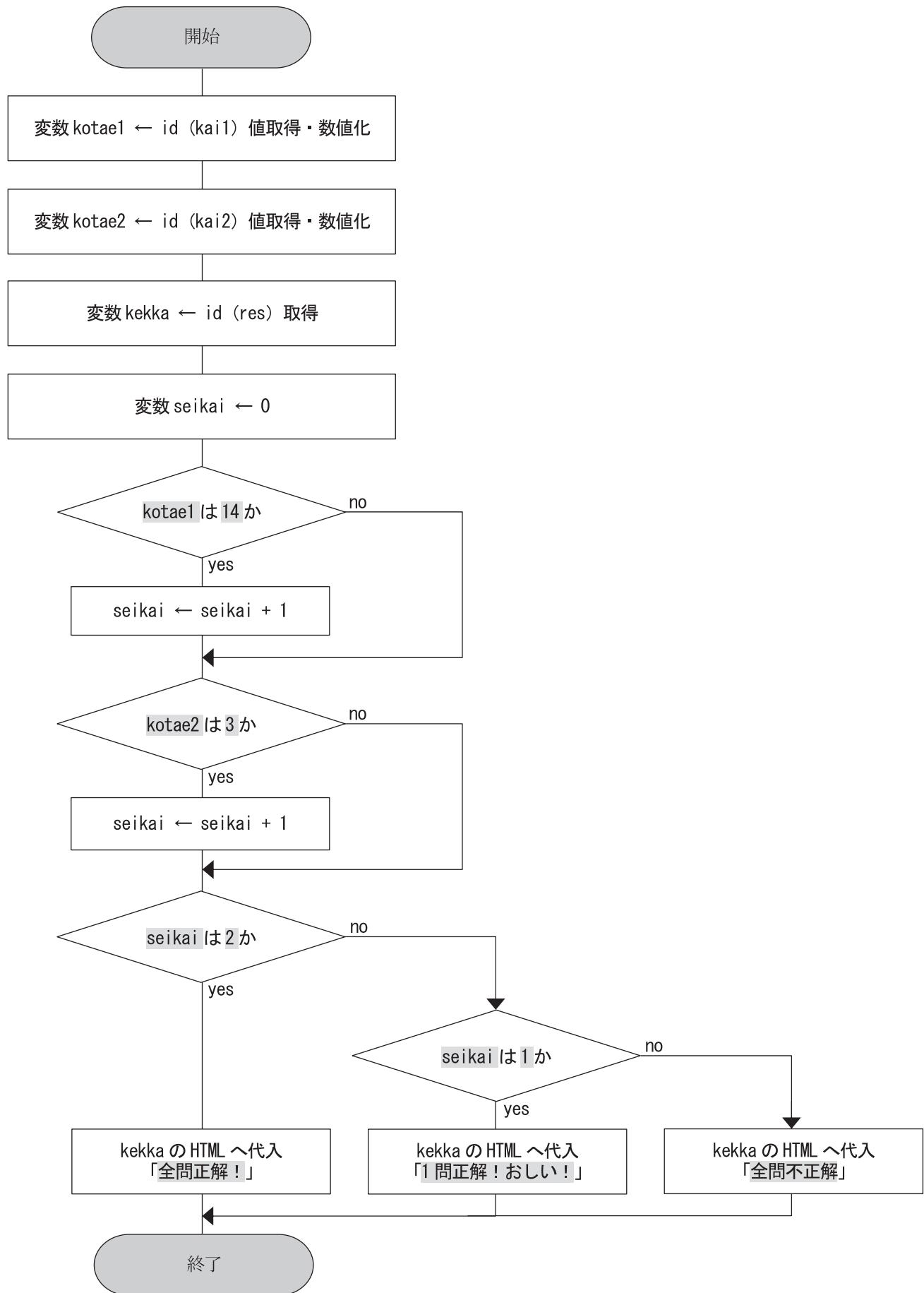
2月
3月

1問目： 2問目： 判定

結果表示例

1問目： <input type="text" value="14"/>	2問目： <input type="text" value="3"/>	判定
全問正解！		
1問目： <input type="text" value="15"/>	2問目： <input type="text" value="3"/>	判定
1問正解！おしい！		
1問目： <input type="text" value="14"/>	2問目： <input type="text" value="2"/>	判定
1問正解！おしい！		
1問目： <input type="text" value="15"/>	2問目： <input type="text" value="2"/>	判定
全問不正解		

- (1) 【スクリプト】・【関数】ブロックを挿入し、2-(5)-⑤で指定した関数名を入力しなさい。
- (2) 【部品】内から正しいブロックを選択し、(1)の関数ブロックの中に下記フローチャートどおりに組み立てなさい。条件式内の比較演算子は正しく動くように設定すること。



第4回(令和7年2月) プログラミング技能検定試験 1級問題

<問題>

- <作成ページ例>を参照し、<処理条件>に従って作成しなさい。網かけ部分は入力値とし、ブロック内に既に設定されているものはそのまま使用すること。
- 試験時間は30分とし、解答が完了したら「保存」ボタンを押しなさい。

<前提>

計算機（掛け算・足し算）ページを作成する。

<処理条件>

- 【ページ】のブロックセットを挿入しなさい。
- <body>ブロックの中に下記の(1)から順にブロックを挿入し、処理をしなさい。
 - 【画像】ブロックを挿入し、ファイル名を `top.jpg` にしなさい。
 - 【見出し1】ブロックを挿入し、下記の文字を入力しなさい。

計算機
 - 【見出し2】ブロックを挿入し、下記の文字を入力しなさい。

掛け算・足し算
 - 【フォーム】から<form>ブロックを選択・挿入し、その中に下記のブロックを挿入し、処理をしなさい。
 - 【フォーム】から数値入力欄のブロックを選択・挿入しなさい。id名は `in1`。
 - 【フォーム】から数値入力欄のブロックを選択・挿入しなさい。id名は `in2`。
 - 【フォーム】からボタンのブロックを選択・挿入しなさい。valueは掛け算、onclickは関数名 `bt`、引数は `1`。
 - 【フォーム】からボタンのブロックを選択・挿入しなさい。valueは足し算、onclickは関数名 `bt`、引数は `2`。
 - 【段落】ブロックを挿入し、id名を `res` にしなさい。
- <head>ブロックの中の<link rel="stylesheet" href="style.css" type="text/css">ブロックの下に、下記の指示通りブロックを挿入し、処理をしなさい。

[アプリ仕様書]

● 概要

Webページに計算機能を実装する。画面の数値入力欄に入力された二つの数値を押されたボタンによって掛け算、または足し算を判定し、結果表示する。

● 条件

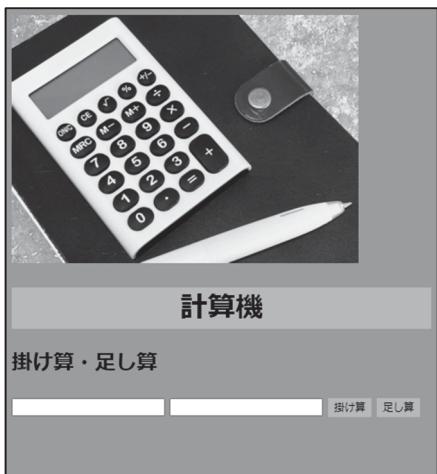
- 各入力欄の値は、数値変換を行って処理。
- 「掛け算」が押されたら左右の入力欄の値を掛け算で表示、「足し算」が押されたら左右の入力欄の値を足し算で表示。
- 乗算処理、加算処理はそれぞれ別の関数を用意し、呼び出して処理する形とする。
- 結果は段落（res）に表示。

● 検証値

入力(in1)	入力(in2)	ボタン	段落表示文字
3	3	掛け算	9
3	3	足し算	6
-2	-2	掛け算	4
-2	-2	足し算	-4
-1	2	掛け算	-2
-1	2	足し算	1
1	-1	掛け算	-1
1	-1	足し算	0

<作成ページ例>

初期ページ



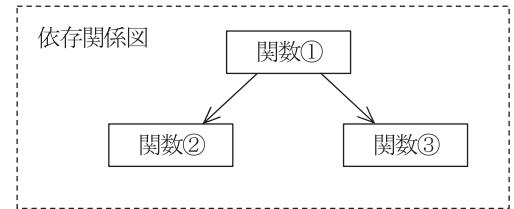
結果表示例



- (1) 【スクリプト】ブロックを挿入しなさい。
- (2) 下記関数定義・変数定義・論理部フローチャートを基にブロックを組み立てなさい。【部品】内から正しいブロックを選択し、組み立て、条件式内の比較演算子は正しく動くように設定すること。

<関数定義> 関数定義をもとに【関数】ブロックを3つ挿入し、下記の設定をしなさい。

- ① 2-(4)-③・④で指定した関数名、引数を「keisan」とし、計算の種類に応じて適切な関数を呼び出して処理する。
- ② 関数名「kakeru」、引数を「a」、「b」とし、それらの引数を掛け算し、結果を返す。
- ③ 関数名「tasu」、引数を「a」、「b」とし、それらの引数を足し算し、結果を返す。



<変数定義>

(関数①)

atai1 : 数値入力欄 (in1) に入力された値を格納
atai2 : 数値入力欄 (in2) に入力された値を格納
kekka : 結果を表示するための場所 (res) を取得

<論理部フローチャート>

(関数①)

